

ぶんかむら

藤ヶ丘文化村広報紙

発行

藤ヶ丘文化村自治会

●令和6年度を振り返って
令和6年度の新スタートを切って定期総会が4月14日に開催され、審議された議案はすべて承認された。

振り返れば予定したすべての活動計画が実施でき、新規の幼児向け「お仕事探検 豊野分署」や「eスポーツ大会(太鼓の達人)」は、好評だったので今後も続ける予定です。

10月13日の体育祭では、会員の皆さまの温かい応援と頑張った選手のおかげで、最下位にならずにすみました。

10月20日に開催した「イモ掘り収穫祭」は、多くの方がたに参加していただき、たいへん盛り上がりました。サツマイモはたくさん収穫でき、秋の味覚を楽しむことができました。

また、令和5年9月より開始した文化村自治会のホームページは、開始当初の月2000回の閲覧数が、今では3000回を超えるようになりました。さらに、令和6年9月からはスマホのLINEを使った自治会の時報提供の公式アカウントがすでに150人以上の方が登録されています。

これからも、さまざまな行事やホームページの内容を充実させていきますので、行事へのご協力ご参加を期待しています。また、「ぶんか村自治会」へのLINEの登録を重ねてお願いします。



●『ぶんかむら』の最終号に寄せて
本紙144号で紹介した通り、執行部内の情報交換はスマホを使って組織的な運営がスムーズになっています。本自治会のホームページ(HP)も立ち上がりつつあるので会員のみならずまはHPにアクセスすればいつでも最新の情報を取り取ることができると

●『ぶんかむら』の最終号に寄せて
本紙144号で紹介した通り、執行部内の情報交換はスマホを使って組織的な運営がスムーズになっています。本自治会のホームページ(HP)も立ち上がりつつあるので会員のみならずまはHPにアクセスすればいつでも最新の情報を取り取ることができると

文化村自治会会長 小川 保(12B)

●理事会・ブロック長会だより
①広報紙「ぶんかむら」は本誌を以て廃刊にする。②令和7年度総会について、昨年と同じオンライン委任状提出制度を継続する。③役員会の任期は、4月定期総会から翌年4月定期総会までとする。④役員の中

そんなわけで、昨秋10月6日の理事会に出席させていただき、本紙について提言しました。それは編集方針を刷新することです。各種の広報紙は情報化によって執筆者の原稿がほとんどなくなつて、情報を伝える文章、写真とイラストが誌面を占めるようになっていきました。したがって、これからは編集を執行部(役おとふ理事)が行い、会員のみなさんが受け入れやすい情報誌を期待します。

●『ぶんかむら』の変遷
86号(2010年7月)より紙名を『ぶんかむら』としてスタートした。体裁はA4サイズ、片面1ページ、カラー印刷、年5回発行として編集は広報部(大石昌人)が従事する。編集のモットーは「たすけあう まさかのときのとなりびと」とした。

95号(2012年4月)より吉永平三郎(1B)と小川温子(8B)さんが編集に参画する。続く105号から公募により西郷博(14B)、伊川貢(8B)、後藤房江(11B)、吉永平三郎(1B)さんが加わる。106号から情報欄として下段を「information」のコラムとする。

131号から編集者が代わつて加納信幸(8B)さんが編集長、権守寿美子(5B)、堀内ひろみ(8B)さんがスタッフとなる。さらに137号から大石昌人(6B)が編集長、及川宏(4B)、小川温子(8B)、清野野子(6B)さんがスタッフとなる。

印刷は当初、北千住の弘和印刷所へ発注していた。106号より中島印刷へ、集会所にカラーコピー機が導入されたあと、119号より編集スタッフを受け持つってプリントしてきた。

③取材してきた多くの筆者のメッセージより
*私たちの藤ヶ丘文化村一帯発当初の思いで、時田夫人(六軒町のぼたん園 89号) * (なまじこ ジャパンが優勝して)「あきらめない心」で挑む・高橋真悠子/梨花(中学生) (10B) 92号 * 大震災から学ぶ、そして来年度に寄せて・望月

選出について、経験を活かして継続して務めることが可能とする。

◆世帯数1873戸(令和7年2月末日)

藤ヶ丘文化村の景観は
みなさんの共有財産です

恒明(6B) 93号 * 新しい自治会の理事に期待する・浪打彬(14B) 94号 * まつりに集う文化村の仲間たち・大場富男(2B) 102号 * 町の景観はみんなの共有財産・秋山信之(11B) 107号 * 藤ヶ丘文化村の原風景1・2・島村文夫(7B)・唐紙昭(14B) 109号 * 子育てが終つて、初心に手が届くー日本画・高松和子(3B) 126号 * 長引くコロナ感染を乗り越えたあかつきには・権守幸男(5B) 138号、ほか多数

④取材でご協力いただいた方がた
自治会の多くの会員のみなさんを取材してきましたが、そのなかで特記しておきたい方がた(タレント)を紹介いたします。

●日本画 ●高松和子(3B)：敬称は省略
●油彩画 ●貝瀬博(9B) 新田勝子(2B) 細川ひろみ(4B) 寺田みき子(2B)

●水彩・顔彩画 ●赤間絹江(13B) 唐紙昭(14B) 春口東(3B)

●書 ●吉永平三郎(1B) 酒井さだ子(13B)
●篆刻 ●大越引也(4B)
●俳句 ●小山愛子(4B)
●写真 ●益田權一(1B) 中澤洋男(2B)
●松村 功(4B) 荒川四郎(4B) 神戸一夫(5B)
●絵手紙 ●諏訪サヨ子(8B)
●児童作家 ●吉永誠一(6B)
●筆曲 ●堀田喜久子(3B) 渡辺才矢佳(3B)
●ウクレレ ●西郷博(14B)
●民謡 ●橋本明子(11B)
●点字指導員 ●仲田利子(6B)
●菊花 ●高橋邦夫(12B)
●トラバレー ●皆川勝文(1B)

●自治会のみなさんにはたいへんお世話になりました。ここに表心よりの感謝申し上げます。
『ぶんかむら』編集者 大石昌人(6B)

☆『ぶんかむら』は、86号から145号までのデータをPDFにして自治会へ保管されます。

information ぶんかむら information

●豊野地区合同避難所開設訓練が行われる
2024年12月7日(土)、避難所開設訓練が牛島小学校の体育館で開催された。防災についての講習の後、紙管の骨組みを布で囲う個室や段ボールのベッドづくり、AEDを使用した訓練などにも取り組んだ。
●環境・福祉部より



令和7年度の新小学1年生は 豊野小学校へ4名 藤塚小学校へ2名 です。

●ふれあいサロンより新春演奏会・琴のしらべ
1月20日、午後1:30より集会所で渡辺才矢佳さん(3B)が主宰するアンサンブル響による4人の演奏者が「京響」「スペイン風即興曲」などで琴の音を響かせてくれた。
●スマホ教室が集会所で始まる
スマホに対する不安を感じている自治会員のみなさん



んを対象に、楽しく学べるスマホ教室を10月(毎月、第4木曜日)から始めました。講師は清野路子さん(6B)です。

●自治会からの情報はホームページ(HP)をご利用ください
自治会の情報はホームページ(HP)へ。いつでも最新の情報が得られます。アドレスは下記の通りです。
URL: <https://bunkamura0252.grupo.jp/>
スマホからは 右のQRコードからどうぞ

